

③ 一般会計当初予算に

おける主な事業

一般会計予算における市の総合計画に掲げる重点政策ごとの主な事業と予算は、次のとおりです。

ひとりひとりが輝けるまちづくり

☆新型コロナウイルスワクチン接種・体

制確保事業 1億2千893万6千円
1・2回目のワクチン接種が完了していない方への接種機会の提供を継続するとともに、2回目の接種が完了した方に対して追加接種の機会を提供し、接種希望者への早期接種完了をめざします。

☆コロナに打ち勝つ免疫力向上事業

1千312万円
長引くコロナ禍における健康づくりの二環として、運動の習慣がない方でも積極的に散歩を楽しめるよう「お散歩アプリ」を開発します。観光名所や指定緊急避難場所めぐりなどのコース設定を行い、本市のPRおよび防災力向上にもつなげていきます。

未来への活力を育むまちづくり

☆地域商品券給付事業

1億2千442万8千円
令和4年度は、一人あたり3,000円の地域商品券をお配りします。また、地元店舗のみを対象とした限定券も発行することで、市民の皆様への生活支援だけでなく、地域事業者への支援にもつなげ、更なる地域経済の活性化を図ります。

☆小松島「逆風」ハーフマラソン大会 開催事業 800万円

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大の影響により、「オンラインの部」のみの開催となったことから、令和4年度は、再度「リアル部」の開催を目指します。市外、県外からも数多くのランナーに参加していただくことで、更なる関係人口の創出をめざします。



ハーフマラソンのコースを試走するゲストランナーの福島和可菜さん(福島さんのInstagramより)

安全・安心で快適に暮らせるまちづくり

☆津波避難施設整備事業

722万7千円
特定避難困難者が多い和田島北部地区において、災害時に地域住民が迅速かつ安全に避難することができる津波避難タワーを整備するため、必要な基本計画を策定するとともに、地形測量や地質調査等を実施します。

☆公民館・消防分団詰所整備事業

9千267万7千円
小松島公民館の新築工事を実施し、地域の方々が安全・安心に利用できる施設として整備を図ります。また、立江公民館の解体工事と新築工事の設計業務等を実

施するとともに、立江地区にある第14分団消防詰所について、公民館の建て替えと合わせ、地域防災の核となる複合施設として整備を進めることとし、新築工事設計業務等を実施します。

☆日峯大神子広域公園(脇谷地区) 整備事業 1億8千545万8千円

多様な年齢層の方々が、安全・安心してスポーツやレクリエーションなどに利用できる交流拠点として、また、発災時における防災拠点施設として活用できるように整備を進めています。



令和4年度は、引き続き、埋蔵文化財発掘調査を実施し、発掘調査終了後、高台広場エリアの地盤改良工事に着手します。

☆小松島飛行場周辺洪水対策事業(和田島・日の出内水地区) 5億1千176万3千円

浸水被害の軽減を目的として、ポンプ場を含む雨水排水施設整備を進めています。令和4年度は、和田島地区でポンプ場の機械設備工事を実施するとともに、日の出内水地区でポンプ場の機械設備工事、放流渠築造工事などを実施します。

☆民間住宅リフォーム事業 300万円

住環境の向上やコロナ禍における新しい生活様式に対応した住まいづくりの推進等を図るため、住宅の改修工事を実施する場合に、その経費の一部を助成します。

☆地域公共交通活性化事業

1千237万5千円

市民の公共交通に対するニーズや利用の意向調査等を実施した上で、バス路線の再編や新たな移動手段の導入に向けた検討を行い、地域公共交通の新たなマスタープランとして、「小松島市地域公共交通計画」を策定します。

☆ごみゼロ政策推進事業 80万7千円

食品ロス削減や資源化促進などについて考える市民向けワークショップを開催するとともに、県産木材の間伐材などを使用した「SDGsバッジ」を製作・頒布し、地域資源を活用したエンカル消費の促進を図ります。

みんなで創るまちづくり

☆DX推進事業 330万円

行政サービスの更なる向上につなげるため、デジタル技術等の活用を進めます。令和4年度は、全体方針を定め、デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進部門を設置し、全庁横断的に取り組みを推進します。

小松島市が「子育て世帯から選ばれるまち」となれるよう、各種事業について市役所一同全力で取り組みます!

